解約金支払いの遅延について

ビジネス･パートナーの皆様

K1 グローバルは 80 以上ものサブ･ファンドに投資をする分散されたファンド・オブ・ヘッジファンズです。この分散によって、投資家の皆様にリスク調整後の優れたリターンをお届けすることを可能としています。

しかし、2008 年中ごろに始まった金融危機により、金融市場において世界中で幅広いレバレッジ解消が行われており、K1 ポートフォリオもこのせいでインパクトを受けています。K1 がいかに注意深く分散をし、レバレッジ提供者を分散していると言えども K1 ポートフォリオに与える影響は少なくありませんでした。

金融危機の初期段階から弊社のファンドマネージャは大きな解約に備え、保有ファンドの解約を行ってきましたが、解約したファンドが順々に解約遅延、解約制限、そして解約停止に至っています。

現在、レバレッジを提供している銀行は現状のレバレッジ提供率を低下させようとしています。このレバレッジ率低下に K1 も大きな影響を受けており、お客様からの解約請求に応えられなくなってきています。

しかし、数千ものヘッジファンド、あるいはファンドオブファンズ、ストラクチャード商品に多大な影響を及ぼしている現状は特異な状況と言えます。現状の金融危機下でファンドの多くは解約制限をしたり、解約を停止しています。

弊社ファンドマネージャは昨年終わりごろからレバレッジ提供元と話し合いを続けてきましたが、市場の流動性はますます厳しいもの隣、これが今回の解約金遅延につがなっています。

レバレッジを提供しているいくつかの銀行からはレバレッジに関する当初の契約が果たされず、レバレッジ率は当初予想していたものよりも大幅に減少しています。とりわけその中の一つの銀行は当初約束していたレバレッジを提供しなくなったため、この解約金支払い遅延通知を出さざるを得なくなりました。

また、K1 ファンドに対する新規申込も予想以上のペースで落ち込んでおります。

弊社ファンドマネージャは新たなるレバレッジ提供元とのレバッレジ契約をするｋとおに自信をみせておりますが、ポートフォリオの流動性を通常の状態に戻すのには若干時間がかかると予想されます。

前述のような、K1 ファンドを取り巻く環境により 2008 年 11 月から現在に至るまでの解約請求に対する支払いをしばらく遅延せざるを得ないこととなりました。弊社はこの遅延期間が最小限に短くなるよう最善を尽くす所存です。弊社ファンドマネージャは市場環境が極端に悪化したこの状況は一時的なものであり、市場はいずれ通常の状態に戻り、ポートフォリオの流動性も確保されると考えています。K1 ファンドは解約請求に応じられるようになれば直ちに通知をお送りします。

ビジネス・パートナーの皆様方には何卒ご理解をいただきたく思います。この苦しい状況にご支援を賜り、大変感謝をしております。

敬具

(サイン)

K1 グローバル・ファンド